

リーダー研修会報告

感動の声、多数！！

3月20日（火） 本校視聴覚室にて、生野高校リーダー研修会が実施されました。

講師は講演家の的場 亮さん。

「顔の表情が人生の履歴書」、「パフォーマンス＝心×技×体」、「違いを考える」、「日々感謝」、「出会いを大切に」など、印象的なキーワードを熱く伝えてくれました。

「良いリーダーとはなんなのか？」という講演のテーマはもちろん、「人としてより善く生きるには？」というテーマにまで話が及び、特に最後の「感謝」に関する講演には涙した人も多かったようです。

現在の各部の幹部、次期幹部を中心に会場がほぼ満席となる91名の生徒が参加し、あっという間に2時間が過ぎました。

的場 亮さん、貴重な講演ありがとうございました！！



↑ 最後は全員で記念撮影をしました。

参加者の感想を少しご紹介します。

○先輩という立場になって、後輩に接する際の多くのヒントや大切な事を学ぶ事ができました。さらに、自分を成長させる考え方や行動、人との関わり方など、書ききれないほど多くのことを得る事ができたと思います。今日学んだことを、この一瞬にとどめておくことなく、これからの人生にしっかりと活かしていきたいと思います。人生に責任を持つという事は、時間の使い方の選択だとおっしゃっていましたが、今日この研修を受ける事ができて、時間の使い方の選択の大切さを実感することができました。本日は、このような貴重なお話をたくさんありがとうございました。

○部長として部員の前に立つときに大切な事をたくさん学ぶ事ができました。特に感情のコントロールの大切さは、スポーツの動画をいくつか見て学ぶ事ができました。幹部がピリピリしたら部員のパフォーマンスも下がるから気を付けないといけないと分かりました。また、リーダーとしてだけでなく、人として感謝の大切さも学ぶ事ができました。動画を見る前の的場さんの言葉で、どれだけ母に依存していたか自覚し、反省しました。これからもっと自分の行動を改めないといけないと気づきました。今回の公演で多くのことを学ぶ事ができたので、部長になることが不安ではありますが、自分なりに挑戦してみようと思います。2時間の講演ありがとうございました。

○とても感動しました。自分の為になることを教えていただきました。「違いを考える」、この言葉に衝撃を受けました。自分なりに考えたことがなかったのも…。向上心というものを持っておらず、それなりのことをそつなくこなそうとしていました。この公演を通じて自分を変えていければなと思います。人に応援されるような自分になるために、今日の講演を活かしたいです。

○まず、困難を可能にするには、自分と他人の違いを明確にし、それを一点集中で反復することが大切。私はどちらかというと頑固なので、他人から学ぶことが恥ずかしい事だと、くだらないﾌﾗｲﾄﾞのようなものを持っていました。しかし、自分から「学ぶ」姿勢は決して恥ずかしい事ではないと分かってとてもﾌﾟﾗｽに感じられました。また、リーダーシップにおいては、仲間の気持ちにどれだけ親身になることができるかが重要で、どうすれば相手に信頼してもらえるかが重要だと分かりました。今回の講演は自分の予想をはるかに上回った素晴らしいものだと思います。

○普段から当たり前にしてくれることは当たり前じゃないってことを忘れてはいけないし、投げ出したくなってもあきらめずに、考え方を变えて一生懸命取り組まないといけないと思いました。試合でもどこでも応援しに来てくれて、朝練でも朝早くからお弁当を作ってくれて、塾に行きたいと言ったら行かせてくれて、遊びたいと言ったら遊びに行かせてくれる両親にこれから恩返しというか、親孝行できるように今できることから少しずつ頑張っ、目標を達成できるようにしていきたいです。

これらの感想以外にも、感動の声が多数寄せられました。

来年度も、同時期にリーダー研修を実施する予定です。リーダー研修は各部の現幹部および、次期幹部を対象としていますが、幹部でなくとも希望される方は席の許す限り参加可能です。

来年度もたくさんの参加をお待ちしています。

生野高校自治会部